

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【公開番号】特開2013-159115(P2013-159115A)

【公開日】平成25年8月19日(2013.8.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-044

【出願番号】特願2013-9318(P2013-9318)

【国際特許分類】

B 4 1 M 1/06 (2006.01)

B 4 1 F 7/32 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 1/06

B 4 1 F 7/32

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷画像受け面と、

湿し液が前記印刷画像受け面の上に塗布されるように配置された湿し液塗布サブシステムと、

前記印刷画像受け面の上の前記湿し液に、前記湿し液の複数の個別の領域と、基板に印刷される画像の部分に対応する間隙によって分離された前記湿し液の隣接領域と、を備えるパターンを形成するように配置されたパターン化サブシステムと、

前記印刷画像受け面における前記間隙に優先的インクを塗布するインカサブシステムと、

前記印刷画像受け面に塗布された前記湿し液が、前記間隙に塗布されたインクに対して、最低限の変更しかしない状態で、前記印刷画像受け面から取り除かれるように配置された湿し液抽出サブシステムと、

塗布される交換液が、前記湿し液抽出サブシステムにより取り除かれる前に前記湿し液が元々占有していた前記印刷画像受け面上の領域に、優先的に、前記間隙に塗布された前記インクに対して最小限の変更しかしない状態で、塗布されるように配置された交換液塗布サブシステムと、

前記印刷画像受け面の上の前記インクを前記基板に転移する印刷画像転移サブシステムと、

前記印刷画像転移サブシステムにより前記印刷画像受け面の上の前記インクが前記基板に転移された後において前記印刷画像受け面の上に残る前記インク及び前記交換液を取り除くクリーニングサブシステムと、

を含む、可変データ印刷システム。

【請求項2】

前記湿し液抽出サブシステムと連絡接続し、前記湿し液抽出サブシステムにより取り除かれた前記湿し液を受け、格納する容器をさらに含む請求項1に記載の可変データ印刷システム。

【請求項3】

前記湿し液抽出サブシステムと連絡接続し、前記湿し液抽出サブシステムにより取り除かれた前記湿し液を処理して、前記湿し液塗布サブシステムが前記処理された前記湿し液を前記印刷画像受け面に塗布出来るようにするリサイクリング装置をさらに含む請求項1に記載の可変データ印刷システム。

【請求項4】

前記リサイクリング装置は、前記リサイクリング装置により処理された前記湿し液が前記印刷画像受け面に塗布されるように、前記湿し液塗布サブシステムと連絡接続する請求項3に記載の可変データ印刷システム。